

【令和7年度第1回愛媛県認知症施策推進会議 会議結果概要】

1 会議の名称

令和7年度第1回愛媛県認知症施策推進会議

2 開催日時

令和7年8月26日（火）18：00～19:30

3 開催場所

愛媛県総合社会福祉会館 4階 視聴覚室

※現地とオンラインのハイブリット開催

4 出席者

構成員 11名

事務局 6名（長寿介護課）

関係課 2名（健康増進課）

計 19名

5 内容

- (1) 開会
- (2) 局長挨拶
- (3) 構成員紹介
- (4) 議題
 - ① 愛媛県の認知症施策について
 - ② 愛媛県認知症施策推進計画（仮称）について
 - ③ 市町の認知症施策について
- (5) その他
- (6) 閉会

6 審議の内容（全部公開・傍聴者0名）

- (1) 愛媛県の認知症施策について<資料1>

先に開催された「愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ」の結果を報告するとともに、令和6年度の愛媛県の認知症施策の取組状況並びに令和7年度の取組予定について説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・公開講座等は、新しい試みだと思う。一人暮らしの方や認知機能が低下した方のお金の問題は非常に大きい。
- ・認知症の普及啓発では何を啓発するのかが大切。やっているつもりでも浸透してきていないのであればどのように啓発し、どのように取り組んでいくのか知恵が色々と出てくるとよい。
- ・各市町に配置されている認知症推進員の活動を見る化してはどうか。

(2) 愛媛県認知症施策推進計画（仮称）について<資料2>

愛媛県認知症施策推進計画の策定方針、スケジュール案、県民の認知症に対する意識調査の結果等について説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・本人の意思決定支援では、色々な選択肢について正しく情報提供することを意識し啓発していく必要がある。
- ・介護資源や家族との向き合い方など、困っている人に助言ができるような資材があれば、聞いてくれる人の心に残りやすいのではないか。

(3) 市町の認知症施策について<資料3>

市町の認知症施策について説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・地域連携ネットワークを構築していくうえで、権利擁護の観点から金融機関との連携について考えている。
- ・企業を対象とした調査で、メンタルヘルスに興味を持っている企業でも若年性認知症について関係ないと回答する企業が多かったため、企業に向けて啓発する必要がある。
- ・行方不明は、家族が届けて探すほかに、警察が保護した後、時間がたっても身元が分からず困る案件が発生している。地域とのつながりが影響してくるので、別の形で考えていかなければならぬ。

[事務局] 保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075